

## 真空式下水道システムを導入の自治体様へ

このようなことで

**お困り**ではありませんか！

多数の真空弁ユニットを  
ランニングコストを抑えて  
集中監視したい

今使っている通信回線（※1）  
が使えなくなる

※1 2023年3月にPHS回線、  
2024年11月にアナログ  
無線が廃止されます

有線を使った通信では維持  
管理や修繕にコストがかか  
りすぎる

中継局（※2）が多く管理コス  
トの負担が大きい

※2 中継局には外部電源  
が必要となります

**CINK I**（シンクアイ）で **解決** できます！

### ■ CINK Iとは

消費電力を抑えて長距離通信を実現するLoRaWAN通信方式を  
使った真空弁監視用の専用端末です

### ■ 特徴

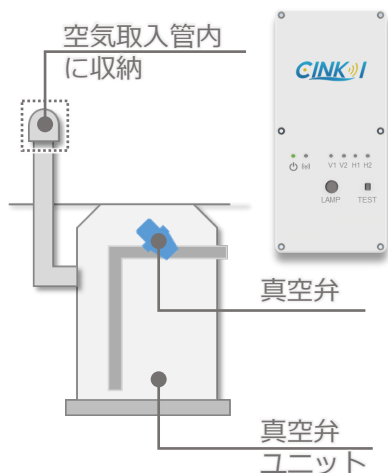
- ・ 省電力通信のため外部電源が不要（電池駆動）
- ・ 真空弁に特化した信号割付でそのままの使用が可能
- ・ 基板には硫化水素対策として特殊コーティングを施しています

現場と真空ステーションを無線でローカル接続  
ランニングコストを抑えた最適な通信を提供します

現場

無線通信

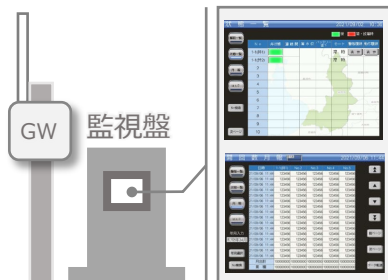
真空ステーション



LoRaWAN通信

LoRaWAN※3の特徴

- 数～数十kmの通信が可能
- サービス提供がオープン規格であることより独自に基地局を設置でき市場独占性がありません



施設管理者

遠隔地から現場を確認



手持ちのスマホやPC

<オプション>



※3) LoRaWANはLPWAの標準化推進団体「LoRa Alliance」でオープンに策定されている規格です。

仕様

通信規格	LoRaWAN クラスA
バッテリー	リチウムイオンバッテリー (5,000mAh)
筐体材質	ABS樹脂
筐体寸法	90(W)×198(H)×40(D) mm
信号点数	接点入力：4点 接点出力：1点
通信項目	真空弁1：開 / 閉、連続開 真空弁マス1：高水位 真空弁2：開 / 閉、連続開 真空弁マス2：高水位 バッテリー低下
通信周期	トリガー通信 + 定期通信 (1回 / 3時間)
備考	硫化水素対策品、防滴構造



製品の仕様、デザインは予告なく変更することがあります

本製品、システムに関するお問い合わせはこちらまで

北菱電興株式会社

技術開発事業部 電機部

〒920-0362 石川県金沢市古府3-12

☎ 076-269-8522

URL : <https://www.hokuryodenko.co.jp>